

## 令和5年度 第2回 萩丘小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年9月6日（水） 14時30分～16時05分まで
- 2 開催場所 萩丘小学校 会議室
- 3 出席委員 鈴木 莞爾、荒川 聖志、長谷 明浩、山口 実  
渡邊 貴子、尾崎 小百合
- 4 欠席委員 木村 佐枝子
- 5 学校支援コーディネーター 北田 由美
- 6 学校 須藤 邦夫（校長）、袴田 洋史（教頭）、太田 健太郎（主幹）  
中西 聖司（生徒指導主任）、兼子 陽子（CSディレクター）
- 7 教育委員会 牧野 知子（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 兼子 陽子
- 10 議長の選出  
司会（教頭）から長谷委員を議長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 11 協議事項
  - (1) 1学期教育課程振り返りについて
  - (2) なんでも相談カードについて（児童のアンケート結果）
  - (3) 地域見守り隊、読み聞かせについて  
（地域学校応援隊！～子どもたちのために～ をふまえて）
  - (4) 本校のコミュニティー・スクールの取り組みについて
- 12 会議記録  
議長の長谷委員から、委員総数7人のうち6人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
  - (1) 1学期教育課程振り返りについて  
議長の指示により、主幹教諭から添付資料P. 4～9に基づきアンケート結果、学校教育目標に基づいた指導の成果、課題を学年ごとに報告があった。

## (2) なんでも相談カードについて（児童のアンケート結果）

議長の指示により、生徒指導主任から添付資料P.10~12に基づきアンケート結果、子供たちの様子について報告があった。

いじめを訴える人数が105人（142件）で、3年間で一番多いが、隠すことなく先生に相談できている。2学期以降も丁寧な対応をしていこうと思っている。

- ・「学校を楽しんでいる」と思っている数値が高く、萩丘小学校が素晴らしいと思うが他の学校はどうか。（長谷委員）
- ・他の学校と比べても高い。高学年でも「楽しい」を維持できているのが萩小の特徴。授業についても90%を超えるのは珍しいこと。その反面、「楽しくない」と答えている子もいるので、フォローも充実していきたいと思っている。（校長）
- ・「楽しい」「楽しくない」の言葉が漠然としていて不安。教科や内容が具体的にあれば対処の仕方も分かりやすいと思うがどうか。（山口委員）
- ・学年ごとの単元テストの裏を使って、単元の内容についてのアンケートをとり授業の振り返りをして対策をしている。（生徒指導主任）
- ・対策が出来ているということなので、今後もきめ細かい対応をお願いします。（山口委員）

## (3) 地域見守り隊、読み聞かせについて

（地域学校応援隊！～子どもたちのために～ をふまえて）

議長の指示により、尾崎コーディネーターから7月24日に萩丘小学校にて開催の地域学校協働活動「地域学校応援隊！～子どもたちのために～」というボランティア講座についての報告があった。

萩丘小学校が抱える2点の課題を解決するために、北部協働センターに相談して実現したもの。

〈萩丘小学校が抱える課題〉

- ①登下校時の旗振りボランティアの枯渇
- ②読み聞かせボランティアの枯渇

開催にあたり、小学校、各地域団体、市の担当課などとも打ち合わせをして実施。

参加人数は、様々な方の呼びかけもあり 募集定員50名のところ、37名の参加  
講座内容は 添付資料P. 13

浜松市の「地域学校協働活動ボランティア登録制度」の記入用紙を配布したが、登録希望者はなし。

打ち合わせ段階でも挙がっていたが、どの地域団体もなかなか動ける人材がいないという現状が克明になったと感じる。高齢ながらも幸の見守り隊をして下さっている方から「もし、ボランティア登録者がいるなら、もうそちらにお願いしたい。取りまとめにも負担を感じる状態」という声も受け取っている。子どもたちの安全安心のために今一度、見守りについて再考する必要性を感じている。

- ・打ち合わせの時から、読み聞かせ、見守り隊が足りない問題について、今回の開催でボランティアが見つからないかと宣伝等もしてきたが、解決できず残念。  
〈見守り隊の登録状況〉  
幸 16名（実働4人） 萩丘 2人  
小豆餅 0人（地域に貢献したいと 1人申込あり）  
退職時期も伸び、高齢化もあり継続が難しくなっている。地域の方だけでなく「子どもが通っている」ということで、保護者の方の力をもう少し借りて、少しでも子どもの安全の見守りを継続していけたらと思っている。  
見守りについてはまず、学校・保護者の力を出していけたらと思っている。（教頭）
- ・読み聞かせボランティアについて（渡邊委員）  
以前は各クラス1人だったが、コロナ禍3年が過ぎ確保できないのが現状。  
主任児童委員の会合の中で聞いたところ、「子どもの前に立つのは難しい」という人も多い。これについても保護者の力をもっと借りることが出来たらと思っている。
- ・数年前から協議会でも何度も話題に出てきているが、朝の旗振りについては保護者は参加できているか。（長谷委員）
- ・当番制になってはいるが、全員参加できているとは限らない。  
（PTA会長 荒川委員）
- ・幸の見守り隊は実働4人で高齢化が進む中、毎日のように見守りをしてくださっている。前校長が回覧板でもアプローチしてくださったが、退職時期も伸びている影響か、なかなか人員を増やすことはできていない。（尾崎委員）
- ・継続できるように何とかしていかなければならない。（長谷委員）
- ・お願いに回っても読み聞かせなどは引き受けてくれる方もいるが、旗振りは難しい。旗振りはまず、保護者が最優先でやるべきだとは思いますが、出るのがそんなに難しいのだろうか。（山口委員）
- ・学校公開日に、9カ所・学年ごとに名前シールを貼る形で当番表を作っているがすべての箇所をまかなえてはいない。（教頭）
- ・幸の見守り隊が抜けたところを、PTAで引き受けてもらうことはできないのか。（尾崎委員）
- ・PTAで相談してみないと分からない。（PTA会長 荒川委員）
- ・自分の子どもが通う安全を確保するために、保護者が出るという考えはお持ちではないか。コーディネーターとして地域と学校を繋ぐために、保護者の方も考えてもらいたい。（尾崎委員）
- ・前もって決まっていることであれば、社会福祉協議会に提案もできると思うがまずは学校側で保護者が出る事が出来ないのか。どう考えても保護者優先ではないか。（山口委員）
- ・昇降口に子どもたちが考えて貼った「危険個所シール」があり、結構多岐にわたっている。それを見て、大人たちが考えなければならないことを再検討すべきと思う。まずは保護者が検討して、どうしても人手が足りないということなら地域にお願いすることもあるだろうが、あまりに人任せに考えてもらいたくない。（渡邊委員）

- ・急に行けなくなったら、他へ回れるシステムがあれば解決にもつながるのではないか。(教頭)
- ・以前は保護者同士で代わってもらっていたこともあったが、現在は学校が間に入っているので代わりを見つけるのは難しい。(校長)
- ・シールを貼るシステムになった時に、知っている同志2人でペアを組んでやっていたので、急に行けなくなった時も連絡が取りやすかった。(北田委員)
- ・良いやり方だが、実行できているかわからない。登校日すべてを埋めることはできていない。(校長)
- ・抱っこしながら旗振りをしている人もいたが、とても危ない。そういう人は免除など、検討が必要なのでは。(北田委員)
- ・今の時代にあったシステムに変えて行く必要があるのではないか。(尾崎委員)
- ・PTA、教職員で検討して、結果をまた報告してもらいたい。(長谷委員)

(4) 本校のコミュニティー・スクールの取り組みについて  
議長の指示により、北田委員が別紙CS資料に基づき報告した。

- 〈シャワーズ〉 休日の花壇の水やり、順調に活動できている。
- 〈スタサポ〉 スタサポに入る授業の子どもたちの安全見守り及び活動サポートは順調 (5年生家庭科、1年生生活科等)
- 〈関連授業〉 外部講師との事前打ち合わせ及び連絡調整、授業前の準備、スタサポ手配など、問題なく取り計らえた。

**【5年生 お茶の淹れ方講座】**

お茶を三煎目まで淹れて飲む

冷茶を飲む

お茶菓子を食べる

というハードスケジュールな授業も、スタサポの協力を得て無事に終えることができた。

**【3年生 萩丘小のじまんをみつけよう】**

当時の話を聞き、昔と今の学校を比較する。

鈴木 莞爾さん(学校運営協議会会長)と増崎さん(萩っ子サポーター)を講師に迎える。

**【6年生 子育て支援の願いを実現する政治】**

長谷さん(コーディネーター)を講師に迎え、CSの話を含めた授業スタサポ及び関連授業は2学期もたくさんあるので、不備のないように運営したい。

〈ふれあいスクール〉

**【5月31日(水) 萩っ子ふれあいコンサートを開催】**

浜松市消防音楽隊による「消防コンサート」

参加者 : 児童130名 大人35名 計 165名

- ・シーツを煙に見立てた避難体験・方法を学んだ。  
(口元を覆い煙を吸わないように身を低くする)
- ・曲に合わせたカラーガード隊の演技を見た
- ・最後に演奏に合わせて一緒に踊り、楽しく防災を考える時間を過ごすことができた。

#### 【11月8日 第2回 ふれあいスクール】

防災つながりで災害救助犬静岡を呼ぶ

活動実績 6月 引佐町の土砂崩れで行方不明となった方を検索するため、3頭の救助犬と救助犬隊員7名出動(HPより)  
この救助犬を呼ぶにあたって募金活動を行う準備をしている。資料添付

(その他)

#### 【こいのぼりの行方不明について】

- ・こいのぼりが行方不明になったままなので、見つけたらご連絡いただきたい。  
(長谷委員)

#### 【運動場のクスノキについて】

- ・運動場のクスノキがかなり弱ってきている。(PTA会長 荒川委員)  
萩小のシンボルなので、早いうちに手立てを考えなければならないのではと話が出ている。費用は学校が可能な範囲で出していただけるとのこと。今後の方針、動きを相談させてもらいたい。
- ・2年くらい前から、自然学習の外部講師で来ていただいている古橋さんに相談しながら先生方、用務員さん、父親サークルの協力で根の周りを掘り腐葉土を入れたりしてきたが、悪化が進行しているように思われる。(尾崎委員)
- ・プロに見て貰って対策を練った方がよいのでは。(山口委員)
- ・樹木医のあてはある。(PTA会長 荒川委員)
- ・予算については、学校で出してもらえる分で足りなければ、地域に依頼してもよいのではないかと。(山口委員)
- ・樹木医や業者を呼ぶにしても、日中、PTA役員は対応が難しいので、どうすればよいか。(PTA会長 荒川委員)
- ・学校とPTAで相談していきましょう。(校長)

#### 【朝ごはんプロジェクトについて】

- ・地域のスーパーの協力を得ながら、「朝ごはんを食べなきゃ」という意識改革、小さいことから少しずつやっつけていこうと思っている。(渡邊委員)
- ・朝、保健室に来る子の中に、朝ごはんを食べていない子はたくさんいるのが現状。  
(校長)
- ・冷凍パンの提供をしてくれるところもあるので協力できるものを探している。  
いきなり子ども食堂立ち上げということではなく、少しずつできればと思っている。  
(渡邊委員)
- ・子どもにとって大事なことなので考えていきましょう。(長谷委員)

### 13 連絡事項

#### 【運動会について】

- ・運動会 9月30日(土) よろしくお願ひします。  
全校ですべてを見ることができるのは大切なこと。熱中症対策に気を付ける。  
熱中症は個々の体調把握が大事なので、担任も個々の様子に注意するようにしている。(教頭)
- ・運動会終了後の片付けについて、PTA会長から保護者の方々へ声掛けをしてもらうことになった。(校長)

#### 【浜松市教育委員会総務課より】

- ・学校運営協議会自己評価表について 総務課 牧野さん 添付資料P. 14～17年度末、協議会を振り返り、来年に繋げるためにご意見をいただきたい。  
昨年度とは評価項目が少し変わっているので、協議会全体を見据えたスタンスで回答をお願いしたい。

#### 【次回開催日】

- ・教頭より次回、第3回学校運営協議会は 11月21日(火) 14時30分から会議室で開催する旨の報告があった。